

出題範囲:1年間の総まとめ(be動詞・一般動詞・三単現・can・現在進行形・過去形)(中1・学年末)	時間:45分	難易度:標準
--	--------	--------

このテストのストーリー この4月、アメリカから留学生の Alex(アレックス)があなたのクラスに来ることになりました。学年末のいま、クラスはAlexを迎える準備中。ビデオメッセージを聞き、チャットの質問に答え、部活えらびを手伝い、ウェルカムメッセージを書く——1年間で学んだ英語をぜんぶ使う「歓迎プロジェクト」です。

※設計サンプル(ひな形)です。Word版で自校の範囲・固有名詞に差し替えて使えます。場面を思いうかべながら解こう。見直しの時間も忘れずに。

大問1 リスニング Alexの自己紹介と、学校についての質問の対話を聞いて答えよう。 知技・思判表 /20点

場面 4月に来る留学生のAlexから、クラスに自己紹介のビデオメッセージが届きました(Part A)。そのあとビデオ通話で、Alexの質問に答えます(Part B)。あなたはメモを取りながら聞いています。放送はそれぞれ2回流れます。

Part A Alexの自己紹介ビデオを見て、メモの空らんを日本語で埋めよう。(各2点)

Alexの好きなもの	(①)	Alexができること	(②)
家族について	(③)	「楽しそう」と言った行事	(④)

⑤ あなたの学校の好きなところを、Alexに英語1文で伝えよう。(3点)

Part B Alexとのビデオ通話で、学校について質問されています。対話を聞いて答えよう。((1)～(3)各2点)

(1) あなたが入っている部活は何ですか。	()
(2) 金曜日の給食で人気のメニューは何ですか。	()
(3) Alexが初日に持ってくるものはどれ? ア ノートとえんぴつ イ 楽器 ウ 体育着	()
(4) この対話のあと、Alexがいちばん楽しみにしていそうなことはどれ?(3点) ア 冬休み イ 体育祭と金曜のカレー ウ 部活をやめること	()

大問2

文法・語い

チャットとメモが成り立つように、()の英語を完成させよう。

知識・技能

／20点

場面 Alexと、はじめてのメッセージのやり取りをしています。おたがいの自己紹介と学校の話です。

Alex: Hi! I(①)Alex from the U.S. Nice to meet you!

You: Hi, Alex! I'm Yuki. Our school(②)near a big park.

Alex: Cool! I like music. I(③)play the guitar.

You: Nice! My friend Ken (④ play) the guitar every day. Join us!

Alex: I want that! By the way, what(⑤)you doing now?

You: I(⑥)making a welcome video for you!

Alex: Wow, thank you! What events(⑦)you have last year?

You: We (⑧ have) a chorus contest in November. It was exciting!

※④⑧⑩は()内の語を、必要なら形を変えて書こう(三単現・過去形)。ほかは1語で補おう。(各2点)

〈Alexのメモ・各2点〉 Alex(⑨)thirteen years old. / He (⑩ visit) Japan with his family last spring.

①		②		③	
④		⑤		⑥	
⑦		⑧		⑨	
⑩					

大問3

場面のやり取り

Alexとの新学期。それぞれの場面に合う英語はどれ？

思・判・表

／10点

場面 4月からのAlexとの生活を想像して、いろいろな場面の英語を考えます。

場面に合う英語を選ぼう。(各2点)

(1) 初対面のAlexが "Hi, I'm Alex. Nice to meet you." と言いました。返す一言は？ ア You're welcome. イ Nice to meet you, too. ウ See you soon.	()
(2) Alexに「ピアノはひける？」とたずねるなら？ ア Can you play the piano? イ Do you like music? ウ I can play the piano.	()
(3) Alexからのビデオ通話。「今、宿題をしているところ」と伝えるなら？ ア I do my homework every day. イ I did my homework. ウ I'm doing my homework now.	()
(4) 「昨日は友だちと図書館へ行ったよ」と伝えるなら？ ア I go to the library with my friend. イ I went to the library with my friend yesterday. ウ I want a new library.	()
(5) 新学期、校内地図を見て困っているAlexに声をかけるなら？ ア Can I help you? イ Help me, please. ウ I can't help you.	()

大問4

資料の読み取り 部活のポスターを読んで、Alexの部活えらびを手伝おう。

知技・思判表

／20点

場面 Alexが「どの部活に入ろうかな」となやんでいます。英語の勧誘ポスターが2枚あります。

Brass Band	Basketball Team
We play music from popular anime! Practice: Tuesday and Friday Place: Music Room You can use a school instrument.	Practice: every morning at 7:30 Place: Gym We have 20 members. Come and watch our big game in May!

Alexのメッセージ "I love music, and I want to try a new instrument. I can't play basketball well, but watching a game sounds fun!"

(1) ポスターから読み取ろう。(各2点) ① 吹奏楽部の練習曜日は？	()と()	② 吹奏楽部の練習場所は？	()
③ バスケ部の朝練が始まる時こくは？	(:)	④ バスケ部の人数は？	()人

(2) Alexのメッセージに合う部活はどちらですか。(記号2点) A Brass Band B Basketball Team	()
---	-----

そう考えた理由を、Alexのメッセージと、ポスターの内容の両方にふれて日本語で書こう。(3点)

(3) バスケ部のことも楽しんでもらえるように、Alexにどう声をかけますか。ポスターの情報を使って日本語で書こう。(3点)

(4) (3)の内容を、英語1文でAlexに伝えよう。(4点)

大問5 読解 この1年で学習した教科書の文章を、もう一度読んで答えよう。

知技・思判表

／20点

場面 Alexに「日本の教科書ではどんな文章を読むの?」と聞かれました。内容を思い出しながら読み直します。

▼ 本文貼り付け枠(Word版で、この1年(総復習の範囲)で学習した教科書の本文・説明文をここに貼り付け)

問1 この文章の要旨に合うタイトルを選ぼう(選択肢は本文に合わせて先生が作成)(3点)	()
問2 本文の内容と合っていれば○、ちがっていれば×を書こう。①～④(各2点)	①()②() ③()④()
問3 下線部の語の意味を、前後の文から推測して選ぼう(3点)	()
問4 筆者の考えとその理由を、本文の言葉を手がかりに日本語で説明しよう。(3点)	
問5 本文のテーマについて、あなたのことや考えを英語1文で書こう。(3点)	

大問6 ライティング Alexに、学校の自まんと1年の思い出を伝えるウェルカムメッセージを書こう。

知技・思判表

／10点

場面 Alexが「みんなの学校のことを、もっと知りたい!」と言っています。あなたはAlexに、学校の自まんと、この1年の思い出を伝えるウェルカムメッセージを書きます。

条件 ①学校の自まん(行事・部活・好きな場所)を1つ以上 ②この1年の思い出を1つ以上 ③メッセージの最後に、Alexへの質問を1文

30語以上の英語で。Alexが「早く行きたい!」と思えるように書こう。

評価の目安(10点)	内容(条件を満たし、Alexに伝わるか)…6点 + 英語(語数と正確さ)…4点

書き終わったら見直しチェック ☐ 大文字・小文字 ☐ 文末のピリオド／? ☐ 形(三単現の-s・be動詞+～ingの進行形・動詞の過去形) ☐ 読む相手(Alex)に伝わる内容か

1 テスト設計表(何を・どの場面で・どの観点で測るか)

作問はこの表から始めます。大問を作ってから観点を後づけするのではなく、測りたい力に場面を与えるのが順序です。観点の配点バランスは 知識・技能 55点／思考・判断・表現 45点(2学期の56:44からさらに一步。学年末は1年分の文法を歓迎準備の場面で統合して使わせる)。

大問	場面・課題	測る力	観点	配点
大問1	4月に来る留学生の自己紹介ビデオと、学校についての質問の対話を聞く	1年分の文法が混ざった話の聞き取り(知技)／状況からの判断・自分の学校を伝える(思判表)	知技・思判表	20(2点×7・3点×2)
大問2	留学生との初チャット・メモが成り立つように語・語形を判断する	文脈の中で1年間の文法(be動詞・一般動詞・三単現・can・現在進行形・過去形)を正しく使う	知技	20(2点×10)
大問3	出合いの場面(あいさつ・質問・今の様子・思い出・手助け)で適切な応答を選ぶ	目的や場面、状況に応じて表現を選択する	思判表	10(2点×5)
大問4	部活動誘いポスター2枚を読み、留学生の希望に合う部活を選んで伝える	資料の読み取り(知技)／情報を結びつけて判断し、英語で伝える(思判表)	知技・思判表	20(2点×4・3点×2・4点×1)
大問5	教科書の説明文(貼り付け枠)を「要旨→事実→語句推測→筆者の考え→自分」の5層で読む	概要・要点の把握、語句推測(知技)／筆者の考えの理解・自分のことの表現(思判表)	知技・思判表	20(2点×4・3点×4)
大問6	留学生に、学校の自まん(現在)とこの1年の思い出(過去)を伝えるメッセージを書く	1年間の文法を使い分け、条件に沿って読み手を意識して書く(評価規準・評価基準は次ページ)	知技・思判表	10(知技4・思判表6)

2 リスニング台本(2回読み・自然な速さで)

(2sec)(3sec)はポーズの秒数です。ALTに依頼する場合はこの台本をそのまま渡せます。

Part A(Alexの自己紹介ビデオ)
Hi, everyone! I'm Alex. I'm from the U.S. (3sec)
I like music very much. I can play the guitar. (3sec)
I have a sister. She loves Japanese anime, and I watch it with her. (3sec)
I saw a video of your sports day. It looked really fun! (3sec)
See you in April! (2sec)

Part B(学校についての質問の対話)
Alex: Hi! Can I ask some questions about school? (2sec)
You: Sure! (1sec)
Alex: What club are you in? (2sec)
You: I'm in the art club. We drew pictures for the school festival in November. (3sec)
Alex: Nice! Is the school lunch good? (2sec)
You: Yes! Friday's curry is the best. Everyone loves it. (3sec)
Alex: I want to try it! Oh, what do I need for the first day? (2sec)
You: Just a notebook and a pencil. Don't worry. We can help you. (3sec)
Alex: Thank you! I can't wait for the curry and the sports day! (2sec)

3 解答例・許容範囲

大問1	A:①音楽 ②ギター(をひく) ③妹(姉)がいて、いっしょに日本のアニメを見る ④体育祭 ⑤例:I like our school festival.(発展版は2文目に理由があれば満点) B:(1) 美術部 (2) カレー(ライス) (3) ア (4) イ
大問2	① am ② is ③ can ④ plays ⑤ are ⑥ am ⑦ did ⑧ had ⑨ is ⑩ visited ※①⑥am・②⑨is・⑤areはbe動詞の使い分け。④は三単現の-s、⑦⑧⑩は過去の文(did/had/visited)。 ③は「できる」のcan。許容解は採点前に決めておく。
大問3	基礎・標準版:(1) イ (2) ア (3) ウ (4) イ (5) ア / 発展版(あいさつの場面を除く4問):(1) ア (2) ウ (3) イ (4) ア
大問4	(1) ①火曜日と金曜日 ②音楽室 ③7:30 ④20人 (2) A / 理由:Alexは「音楽が大好き・新しい楽器をやりたい」と言い、吹奏楽部は学校の楽器を使える(メッセージとポスター両方への言及で満点、片方のみ部分点2点) (3) ア (4) ア(英文として伝わる=2点+情報が適切=2点)
大問5	貼り付けた本文に合わせて作成。問1の誤答は「話題は同じだが要旨とずれるタイトル」を2つ。問2の×文は本文と1か所だけ変える。問3は未習語・派生語を下線に。問4は考えの手がかり語を決めてから採点する。

4 ライティングの評価規準・評価基準(作問時に確定＝採点のブレを防ぐ)

評価規準(のりじゅん)＝「おおむね満足できる」状況(B)を文章で決めたもの。評価基準(もとじゅん)＝a/b/cの段階と点数の物差し。国立教育政策研究所の参考資料の様式に合わせ、作問時にこの2つを確定してから出題します(採点のブレを防ぐ＝信頼性)。

評価規準(B)	4月に来る留学生を迎えるという目的に応じて、学校のこと(現在の文)とこの1年の思い出(過去の文)を、意味の伝わる英文で書いている。
---------	---

	思考・判断・表現(内容の適切さ)…6点	知識・技能(語数・正確さ)…4点
a	条件をすべて満たし、読み手(Alex)が来たくなる工夫がある …6点	指定の語数を満たし、1年間の文法(三単現・進行形・過去形など)の誤りがほとんどない …4点
b	条件をすべて満たしている …4点	誤りが一部あるが、理解に支障はない …3点
c	条件の一部を満たしていない …2点	語数不足、または支障のある誤りがある(伝えようとはしている) …1～2点

・「主体的に学習に取り組む態度」はテストでは点数化せず、思判表と一体的に見る(国研参考資料の立場)。・条件に「過去形を使って」等の言語材料の指定はしない。「この1年の思い出」という内容条件が過去形の使用を自然に促す(提示がない状況で使えるか＝技能の評価)。・cの生徒への手立て:返却時に条件チェック表で自己点検→書き直し提出で再評価。減点でなく「できていることを数える」加点で運用。

5 自校仕様へのカスタマイズ(Word版)

固有名詞	Alex を実際に来る転入生・新しいALTに、部活・行事・給食を自校のものに差し替える(問いの型は変えない)。
範囲の調整	過去進行形・There is/are など3学期新出(教科書による)を含める場合は、大問2の⑤⑥や②をその文に差し替える。学年末は範囲が広いぶん、出題は「1年でいちばん使う形」にしぼるのがコツ。
大問5の本文	この1年で学習した説明文・物語文を貼り付け、問1のタイトル選択肢(正解1＋要旨とずれる誤答2)、問2の○×文、問3の下線語、問4の考え設問を作る。
リスニング	Premium音声(英検方式の全英語進行・各2回読み・解答ポーズ入り)をそのまま再生して実施できる。自前で実施する場合は台本2本をALTに渡して録音、またはその場で読む(各2回・自然な速さ)。時間の目安はリスニング10分・大問2～5で25分・ライティング7分・見直し3分。
配点の調整	知技小問2点・思判表3点・応用4点・ライティング10点の刻みを保つと1問の重みが大きくなりすぎず、観点別の集計も簡単。学年末は範囲が広いので、薄く広くサンプリングする。